



会長 菅原文之
 幹事 佐々木源悦
 会報 佐々木崇光 佐藤静市
 高橋利光 渡辺光悦
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2338回例会 2012. 2. 9 No.29

本日の出席率

- ・本日の出席率 86.5%
- ・前回確定出席率 98%

ニコニコボックス

- ・木岡良介会長、上野晃裕幹事（大阪梅田東RC）
手に手をつないでつくる友情に、お互い一生懸命がんばりましょう！
- ・石川義一会長エレクト（八尾東RC） 贈呈式おめでとうございます。式に呼んでいただきありがとうございます。
- ・石井伸二地区幹事 小佐野圭三地区財団委員長（D2780・神奈川）お世話になります。
- ・菅原文之会長 南三陸町復興支援贈呈式に参加のため、遠路来られたアメリカ、大阪、神奈川地区のロータリアンの皆様を歓迎して。ゲストスピーカーのスピーチを楽しみに。
- ・鈴木彦太会員 復興支援のゲストの皆様ご苦勞様。
- ・布施孝之会員 復興支援で来訪されたロータリークラブの皆様のご厚情に感謝いたします。
- ・阿部泰彦会員 南三陸町支援、マッチンググラント支援チームの皆さん、大変ありがとうございました。感謝!! 歓迎いたします。
- ・高田次雄会員 国際ロータリー事業復興支援贈呈式へご出席の皆様方大変ありがとうございました。感謝申し上げます。
- ・菅野幸一郎会員 2月5日の河北新報に、東京RCが陸前高田市の「地域子育て支援センター」の施設建設資金を寄付した記事が掲載されました。本日の各クラブのロータリアンを歓迎します。

- ・伊藤俊郎会員 2月7日妻の誕生日に素敵な花を頂き有りがとうございました。ゲストの皆様を歓迎。
- ・及川勝永会員 ゲストスピーカー戸田和夫氏をよろしくお祈りします。
- ・二階堂學会員 及川勝永会員の担当、ゲストスピーカーのスピーチに期待致します。
- ・佐々木功一会員 ゲストスピーカー、戸田和夫様のスピーチを楽しみにしております。
- ・江川元徳会員 寒いです。負けないで！
- ・長沼盛雄会員 大変な寒波が続いております。お身体ご慈愛の程。
- ・佐々木源悦幹事以下 ゲストの方々を歓迎して。
村上武彦会員 佐々木崇会員 千葉吉男会員
山田直志会員 阿部賢悟会員 佐藤静市会員
遠藤光則会員 猪股育夫会員 熊谷敏明会員
小泉洋会員 高橋利光会員 小野寺伸浩会員
富士原裕子会員 武川毅会員 只野佳且会員
高橋義文会員 秋山茂夫会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 菅原文之会長

東日本大震災の被災地、南三陸町への復興支援のために、アメリカ、大阪、神奈川のロータリアンの皆さん、寒いところ遠路お出掛け頂きまして、ほんとうにありがとうございました。クラブを代表しましてお礼申し上げます。非常にキラ星のように輝いているゲストロータリアンの姿を見て、私達被災地のクラブにとりまして勇気100倍の支援でございまして。ご覧の通り1年近く経っておりますが大地震による爪跡は未だ治

まっております。災害当初は、衣食住による混乱は各地区からの救援物資が十分に届いて、仮設住宅も100%近く建設されました。人身はひとまず衣食住や地震、津波の恐怖から解放されつつあります。そういった意味で前とは違ってきております。9月か10月頃、小佐野さん、石井さんが来られました時に比べて大分改善されたと思っております。しかし、今後支援から自活しなければいけません。地域産業の振興とか、生活基盤の確立といった、ほんとうの意味での復旧が求められております。漁業で身を立っていた南三陸町は、船は流され家はなく、船で使う道具も全部流されて、加工設備もなく、運搬手段さえ失われ、手足をもがれた状態におかれております。その様な被災地南三陸町の漁民にとってこの様な支援を頂きましたことは、水産業を生業としております人達にとって、きっと地獄にあって仏に出会ったような感じにいることと思います。再びこの様な災害が貴地区で発生したならば、佐沼ロータリークラブは真先に駆け付ける所存でございます。

今日は、遠路被災地の視察を兼ねた贈呈式にお出ましいいただきます。クラブを代表してお礼申し上げます。ありがとうございました。

幹事報告 佐々木源悦幹事

- ・ガバナー事務所より
復興中の写真募集、再度のお願いが来ています。
締切 2月10日→2月17日に延長
- ・マナーキッズ・プロジェクトより
第5回全国マナーキッズ・フォーラム2012の案内
日時 3月24日(土) 13:00~16:30
場所 品川区立小中一貫校、日野学園

各委員会報告

- ・新世代、職業奉仕、社会奉仕委員会
(武川毅社会奉仕委員長)

2月16日(土)の例会で行います、3委員会の表彰の表彰者推薦締切りは明日2月10日です。よろしくお祈り致します。

◎来訪者（復興支援贈呈式に出席）の挨拶

- ・スティーブ・ディーンズ氏
(D5990・Montana Bozeman Sunries RC)
モンタナRC、ブォーズマン・サンライズRCよりご挨拶させていただきます。皆様の暖かい歓迎と優しさに大変感謝いたします。本日、こちらに来ることが出来たのはほんとうに名誉であり光栄に思います。又、私の祖父は盛岡のロータリークラブに所属しており、現在は弟が会員になっていますので、私がロータ

リークラブの会合に出席出来ることは大変光栄に思います。

先ず最初に3月11日に発生した東北地方、太平洋沖地震、津波により犠牲となられた方々に心よりお見舞い申し上げます。私達がテレビやインターネットで見たことは、とても信じ難い光景で私達が知っている日本人はとても親切で思いやりがあります。そして、多くのアメリカ人達がその時どの様に彼等を支援出来るのかということをおもいました。そして、私達に何が出来るのかとロータリークラブ、モンタナ州全部に問いかけました。今、私達はここにこうして共に日本の復興のために支援できることは大変うれしく思います。ロータリーの目的は「奉仕」「コミュニティ」で、様々の職業の場で、そして世界全体で120万人のロータリアンがほぼ世界各国で34,000以上のクラブを運営し、奉仕の理想を推進しています。又、その目的の中の一つ、理想の奉仕が更なる国際理解、親善、平和を通して世界のビジネスやプロフェッショナルな人々を結びつけることができます。モンタナロータリアンとロータリー財団は少しの力ではありますが、こうして皆様の支援が出来ることを大変うれしく思います。皆様は最も難しい時期を忍耐と強さをもって乗り越えられてきたことと思いません。私達の思いや祈りをこれからも思い出して下さい。



スティーブ・ディーンズ氏



通訳をする高橋香代子氏



バナー交換

・石井伸二地区幹事 (D2780・神奈川)

前回、初めて南三陸町におじゃまさせていただいて、大変ショックで、テレビで見る画面とは相当違い、その後、私も仕事が旅行業ですので、何かこちらにツアーを組みたいということで一生懸命動いております。一度、ホテル観洋さんに泊まらせていただき、そこの人達のお話を伺うというツアーを組みましたが、まだ実現しておりません。しかし、こうして佐沼ロータリークラブの例会にはじめて参加させていただきますが、他のクラブの方々大勢のプログラムで出来ましたこと、ロータリアンの1人としてうれしく思っておりますし、少しはお役に立っているのかなと思っております。これからも我々に出来ることがあれば、一生懸命したいと思いますので、引き続きよろしくお願ひ致します。



石井伸二D2780地区幹事

・木岡良介会長 (D2660・梅田東RC)

先ず、心からお見舞申し上げます。

ここに来る途中、眼下に広がる風景に列車の窓から見える風景に様々な思いが去来して参りました。

この度、台湾の明德RCとジョイントし、少しでも皆様の一助になれば幸いです。朝がこない夜はありません。ロータリークラブ奉仕



木岡良介梅田東RC会長

の精神と「四つのテスト」にあります。好意と友情を深める機会だと私は思っております。被災された皆様方には、ほんとうに言葉では表わせないご苦勞、悲しみがあつたと思ひますが、今後共同じロータリアンとして少しでもサポート出来れば幸いに思ひておりま



木岡良介梅田東RC会長とバナー交換

す。このご縁を大切に今後共「手に手をつないで」いく末までもやっていきたいと思ひます。私も頑張りますので、南三陸町の皆様、これからが大変でございます。私供に出来ることがあれば、どうか何なりと言ひて下さい。協力していきたく思ひます。

本日、アメリカのモンタナ州からお出でになつてゐるスティーブ・ディーンズ会長も、おそらくアメリカの代表として話しておられると思ひます。

・石川義一会長エレクト (D2660・八尾東RC)

東日本大震災の規模を関西ではテレビ等で皆さん見られて、これは大変だと思ひていらっしゃると思ひます。クラブの方針や支援の輪も広がつてきて、我々2660地区ではそういった話もなされております。私達のクラブも単独で継続してやろうと、あまり力はありませんが出来る範囲でさせていただくという話が決まっております。来年も東北の震災地域にご支援させていただく予定であります。



石川義一八尾東RC会長エレクト

支援の方法ですが、何か要望があれば、D2660、又は八尾東RCの方に言ひていただければ、それに取組んで参りたいと思ひます。被災地域の物産を私達のところ販売する等、何かそういった機会があればと思ひます。こういったことを継続して話をして参りたいと思ひます。

今週のスピーチ (担当：及川勝永会員)

「震災とボランティアについて」

ゲストスピーカー 戸田和夫様

私は、ボランティア活動をしておりますので、今日は、私達が行つてゐるボランティア活動の事例をご紹介させていただきたいと思ひます。いろんなボランティア活動がございますが、私達は復興を見据えたというところで、出来るだけ軸をブレさない様な活動を今させていただきます。



戸田和夫ゲストスピーカー

- ・NPOみやぎ災害救援ボランティアセンターについて。
- ・登米市災害救援ボランティアサポートセンターについて。
- ・協働プロジェクト、みやぎ登米市災害救援ボランティアハブセンターについて。

- ・東日本大震災の災害ボランティア活動で気付かされたこと。
- ・備えの大切さについて。
- ・復興の力、組織を上回る個人の力について。
- ・県内の東日本大震災に対する住民意識について。
- ・仮設住宅の現状について。
- ・みなし仮設の現状について。

結び

- ・災害想定について
- ・想定されていた今回規模の津波について。
- ・登米市の水害浸水予想地図について。

スライドで映像を見ながらのお話しでした。



阪神淡路大震災で被災された木岡良介梅田東RC会長(右)も挨拶のとき当時を思い出され絶句されました



ロータリアンでもあるライトナウ・テクノロジーズ(株)のバイスプレジデントのスティーブ・ディーンズ氏(中央)と通訳のセールス&オフィスアドミニストレーターの高橋香代子氏(右)。会社は港区赤坂



米山奨学生 朴さんと江川元徳会員



八谷郁夫Pガバナーと同期のD2780Pガバナー 小佐野圭三氏(右・横須賀北RC)